

# 東調布第三小学校 改築だより

発行元：大田区教育委員会  
2022年5月

## 改築に向けた実施設計が完了しました！

現在、大田区内には、区立小・中学校合わせて87校あり、そのうち約8割の学校で築40年以上の校舎棟を有しています。今後さらに機能更新を必要とする校舎棟が増加していく中、計画的に学校を改築していくことが喫緊の課題となっています。現在の東調布第三小学校は築50年を経過した校舎が全体の過半を占めているため、全面改築することにより良好な教育環境の確保を目指し、検討を進めてきました。この度、建物の実施設計が完了しましたのでご報告させていただきます。

### 設計方針

大田区の学校改築の基本方針に基づき、以下の設計方針にて基本設計・実施設計を進めて参りました。

1. 限られた敷地の中で豊かな生活・学習の場をつくる
2. 学校の特色を生かした教育環境の充実
3. 地域力を生かした教育環境の充実
4. 災害時の防災拠点としての機能性の向上

### 建築概要

- ・延床面積：約9,900㎡
- ・建築面積：約3,000㎡
- ・階数：地上5階/地下1階
- ・構造：鉄筋コンクリート造  
一部鉄骨造
- ・建物高さ：約19.5m

## 改築後レイアウトの工夫点

### 多様な学習環境に応じた各教室の配置

- ・厳しい敷地条件の中で階高を押さえて、東面3層に普通教室をまとめました。各階には中央に習熟度別学習室や多目的室を配置して、多様な学習に対応します。
- ・それぞれの学年の教室の廊下は明るい光庭に面しており、児童の憩いの場をその周りに確保しました。

### 地域とつながる諸室の集約

- ・限られた土地を有効活用するため、高齢者支援施設、地域集会室、会議室や学童保育室、こども教室が入る施設を1階に配置しました。
- ・地域開放諸室とグラウンドやピロティは一体的に利用可能な配置とし、災害時の利便性を高めました。

## 今後のスケジュール(予定)

※スケジュール(予定)は現時点のものです。今後変更になる可能性があります。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
校舎・複合施設工事	①新校舎棟建設	▽新校舎棟に引越		③新体育館棟建設		⑤外構・グラウンド整備	
解体工事			②既存北側校舎解体			④体育館・既存南側校舎解体	

### ステップ①： 新校舎棟建設



教員室や教室がある新校舎棟、既存南側校舎と新校舎棟を接続する仮設の渡り廊下や仮設階段を建設します。ステップ1完了後、児童は新校舎棟で生活します。

### ステップ②： 既存北側校舎解体



既存北側校舎を解体します。アリーナ棟が完成するまで体育館、給食室、プールは既存建物を利用します。工事期間中も自校給食を継続します。

### ステップ③： 新体育館棟建設



体育館、給食室、プール、地域包括支援センターなどがある新体育館棟を建設します。

### ステップ④・⑤： 既存南側校舎解体 外構・グラウンド整備



既存南側校舎・仮設渡り廊下・仮設階段を解体し、外構・校庭を整備し、竣工となります。

# 完成予想図

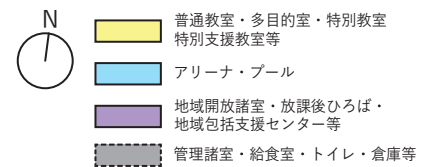
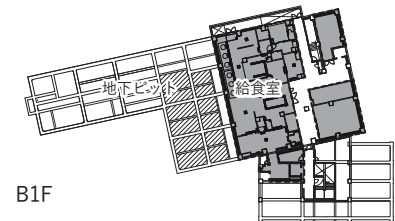
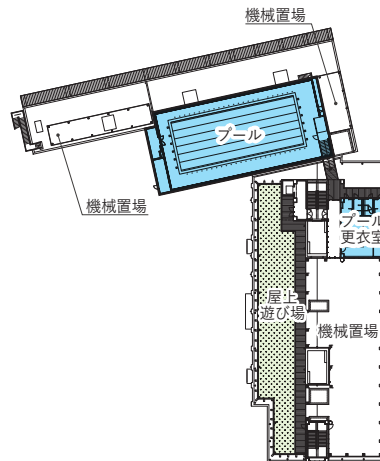
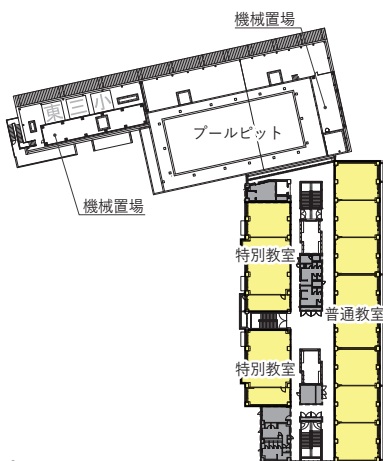
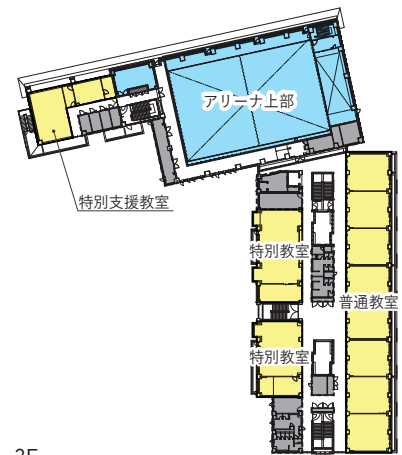
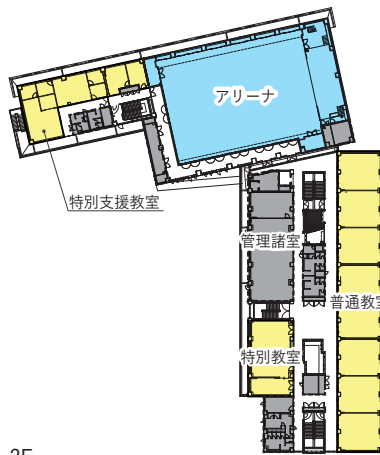
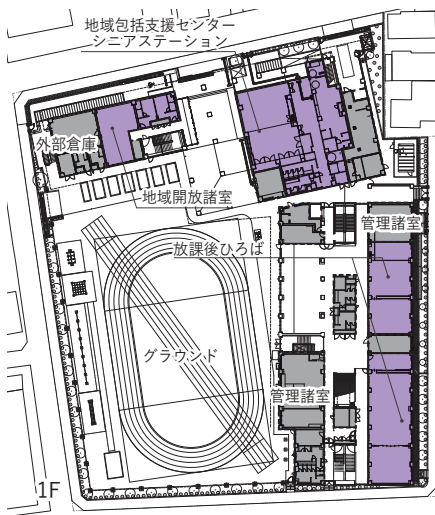


鳥瞰図



グラウンド側から見る

# 平面ゾーニング図



# 断面図

